

中村自治会第4ブロック地区の台風被害対策を早急に求める請願書

紹介議員 中嶋 博幸

請願者 住所 あきる野市留原828-4
氏名 中村自治会長
御法川 慎
電話



令和元年 11 月 14 日

あきる野市議会議長 天野正昭 殿

《趣旨》

中村自治会第4ブロック地区では昭和57年に床上浸水、平成19年に床下浸水、そして本年10月12日の台風19号により床上浸水22世帯、床下浸水12世帯と大きな被害を受けました。

温暖化等による異常気象が頻繁に発生していることから、今回のような台風は「数十年に一度」ではなく「来年も起こりうる」リスクは高く、住民は不安を抱えています。

この地区は当自治会内で最も低地でもあるため、雨水や沢の水が集中し排水機能が現状のポンプだけでは間に合わないことが最大の事由であるため、来年雨期までに以下の対策を早急に講じて頂くよう請願します。

《請願項目》

- ① 排水ポンプの増設。
- ② 留原地区から当地区への雨水流入を減少させるためのグレーチングを小林坂旧道へ設置。
- ③ 台風時に留原889番地付近の護岸に開いている排水口からの河川水逆流を防ぐための抑止弁等の設置および、それを閉じた際に内水を排出するための対策。
- ④ 今回の河川増水によって傷んでしまった石積み護岸の点検および目地補修。
- ⑤ 排水ポンプ水門下水路の水捌けが良くない為、常時スムーズに流水するための対策。
- ⑥ 護岸沿いに設置された側溝の機能点検と側溝内の清掃。

